

道 府 県 市 区 町 村	Q11			Q12					Q13	Q14								Q15
	これまでに地域防災計画や避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）の作成・修正にあたって、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ （令和4年12月31日時点）			地域防災計画や避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）の作成・修正にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？					Q12でその他を選択した場合には回答をお願いします。	避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）に次の項目が記載されていますか？								Q14でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	指針を作成・修正していない	Q11で「いいえ」または「指針を作成・修正していない」と回答	防災・危機管理担当部局と男女共同参画部局や男女共同参画センターと連携して作成した。	男女共同参画部局や男女共同参画センターの役割を位置づけた。	住民参画によるワークショップや意見交換を実施し、女性の意見を聞くための工夫をした。	その他	記載されていない、またはQ11で「指針を作成・修正していない」と回答	プライバシーの確保	情報の伝達、コミュニケーションの確保	妊産婦、乳幼児を持つ女性への支援	避難所内の託児所の設置	病人、障害者、高齢者などの世話をしている方への支援	女性への暴力やセクハラ防止のための安全対策	避難所運営への女性の参画の推進	その他	
大 津 市	○							○		○	○	○			○	○		
彦 根 市	○							○		○	○	○			○	○		
長 浜 市	○					○				○	○	○				○		
近江八幡市	○							○		○	○	○	○			○	○	
富 津 市		○		○						○		○		○	○	○		
守 山 市	○			○								○	○	○	○	○		
栗 東 市		○		○					○									
甲 賀 市	○				○		○			○	○	○		○	○	○		
野 洲 市	○							○		○	○	○		○	○	○		
湖 南 市	○				○					○	○	○		○	○	○		
高 島 市		○		○						○	○	○						
東 近 江 市		○		○						○	○	○						
米 原 市		○		○						○	○	○	○	○	○	○		
日 野 町	○							○		○	○	○						
亀 津 町		○		○						○	○	○				○		
栗 田 町	○				○					○	○	○						
藤 原 町			○	○							○			○				
甲 良 町		○		○						○								
多 賀 町	○							○		○		○		○		○		
								○									女性一人の世帯者同士は近くに集まるようにするなどの配慮を記載	
																	国・県からの資料や意見を参考に、地域防災計画の内容に盛り込んだ。	
																	男女のニーズの違い、男女双方の視点に十分配慮した。	

滋 賀 県												
市区町村												
Q21			Q22			Q23					Q24	
Q18～20の備蓄品について、期限管理や定期的な在庫確認（棚卸し）について備蓄計画等で決めていますか？ (令和4年12月31日時点)			これまで物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)			物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？					Q23でその他を選択した場合には回答をお願いします。	
はい	いいえ	計画を策定していない	はい	いいえ	Q22で「いいえ」と回答	物資の準備の際にガイドラインの「備蓄チェックシート」を活用した。	物資の準備の際に女性職員や男女共同参画部局の職員が参画した。	公的な備蓄だけでは対応できない事態が生じることを想定し、女性、乳幼児等が必要とする物資の調達のため、倉庫業者や運送業者等の関係団体や企業との協定や、他の地方公共団体と災害援助協定を締結した。	住民に平常時から	の備えを促すため、女性用品や乳幼児用品を含む生活必需品のローリングストックや非常時持出袋の準備等について、防災訓練や各種イベント等を通じて啓発した。	その他	
大津市	○			○				○	○	○		
彦根市	○			○					○	○		
長浜市	○				○	○						
近江八幡市	○			○							○	女性用品や乳幼児用の液体ミルク、紙おむつなどの備蓄を行った。
草津市	○				○							
守山市	○			○			○					
栗東市	○				○							
甲賀市	○			○					○	○		
野洲市	○				○	○						
湖南市			○	○					○	○		
高島市	○				○							
東近江市	○			○					○	○		
米原市	○			○					○	○		
日野町			○	○			○					
竜王町		○			○		○					
愛荘町	○			○						○		
豊郷町	○				○		○					
甲良町		○			○		○					
多賀町		○		○							○	女性の意見により備蓄品を調達予定。

滋賀県 市区町村	Q25		Q26				Q27	Q28		Q29				Q30
	これまで自主防災組織への女性の参画を促すための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		これまで自主防災組織への女性の参画を促すためにどのような取組を行っていますか？				Q26でその他を選択した場合には回答をお願いします。	これまで地域の防災活動に女性が参画するための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		地域の防災活動に女性が参画するためにどのような取組を行っていますか？				Q29でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	Q25で「いいえ」と回答	自治会長や自主防災組織の男性リーダーに対し、男女共同参画の視点の重要性についての理解促進や啓発を行った。	女性による自主防災組織の形成を支援した。	その他	はい	いいえ	Q28で「いいえ」と回答	女性を対象とした防災リーダー養成講座を実施した。	男女共同参画の視点からの防災をテーマにし、住民向けの防災講座やセミナーを実施した。	女性を中心とした防災訓練を実施した。もしくは、防災訓練に女性の参加者を増やすための工夫を行った。	その他	
大津市	○					○	大津市防災士養成事業において、募集する学区防災士3名のうち最低1名は女性を選出することとしている。	○					○	県が実施している女性を対象とした防災リーダー養成講座を活用した。
彦根市	○					○	自主防災組織リーダー・防災士養成講座への女性参画の推進		○	○				
長浜市	○			○				○				○		
近江八幡市		○	○						○					
草津市		○	○					○					○	女性で構成された消防団の分団を設置している。
守山市	○			○				○					○	女性団体への防災講演会の実施
栗東市		○	○						○	○				
甲賀市		○	○						○	○				
野洲市		○	○					○				○		
湖南市	○					○	防災士育成事業を実施し、対象者の選定にあたっては女性を優先とした。	○					○	防災士育成事業を実施し、対象者の選定にあたっては女性を優先とした。
高島市	○			○					○	○				
東近江市	○			○				○				○		
米原市	○			○				○				○		
日野町	○			○				○				○		
亀王町	○			○					○	○				
愛荘町		○	○						○	○				
豊郷町		○	○						○	○				
甲良町		○	○						○	○				
多賀町		○	○						○	○				

※令和4年1月1日～12月31の期間に発生した災害、及び過去の災害に対しての災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したもの。															
滋 賀 県 市 区 町 村	Q31 令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、災害対策本部（災害対策基本法で定義される災害対策本部に限る。）が設置されましたか？ （※）		Q32 災害対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？ （※）					Q33 Q32でその他を選じた場合には回答をお願いします。 （※）	Q34 令和4年12月31日時点において、災害対応業務に参画する女性職員・男性職員に対する支援対策を行っていますか？					Q35 Q34でその他を選じた場合には回答をお願いします。	
	はい	いいえ	Q31で「いいえ」と回答	災害対策本部の構成員に男女共同参画担当部長、又は男女共同参画センター長を配置した。	災害対策本部や下部組織（避難所対策チーム等）、事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部長、男女共同参画センターの職員を配置した。	その他	取組をしていない		特にしていない	女性職員が償直等を安全・安心に行える環境の整備をしている。	庁舎内で一時的にこども預かるための場所、人材を確保している。	民間の保育事業者や介護事業者等とこどもや要配慮者等の一時預かりに関する協定を提携している。	メンタルヘルスケアを行っている。 （例：災害対応に携わる職員自身も被災者であることから、支援側のストレス緩和や心身のケアのための休養や相談環境の整備等）		その他
大 津 市		○	○												
彦 根 市		○	○												
長 浜 市	○				○	○									
近江八幡市	○						○								
草 津 市		○	○								○				
守 山 市		○	○											○	育児期間中（部分休業、育児短時間勤務）の職員は、緊急出勤体制に組み込んでいない
栗 東 市	○						○			○	○				
甲 賀 市		○	○							○					
野 洲 市		○	○							○					
湖 南 市		○	○							○					
高 島 市		○	○										○		
東 近 江 市		○	○							○					
米 原 市		○	○							○					
日 野 町		○	○							○					
竜 王 町		○	○							○					
栗 辻 町	○				○					○					
豊 郷 町		○	○							○					
甲 良 町		○	○							○					
多 賀 町	○						○			○					

滋 賀 県		※令和4年1月1日～12月31の期間に発生した災害、及び過去の災害に対しての災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したものを。																	
市 区 町 村	Q36			Q37								Q38	Q39				Q40		
	令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、避難所が開設されましたか？（※）			避難所の開設・運営にあたり、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）								Q37でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）	在宅避難、車中泊避難を含む避難所以外の避難者について、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）				Q39でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）		
	はい	いいえ	Q36で「いいえ」と回答	「避難所チェックシート」を活用し、避難所の設置・運営を行った。	避難所の運営にあたる職員に「避難所チェックシート」の活用を周知した。	プライバシーの確保を行った。	要配慮者への配慮を行った。	女性の視点を踏まえたトイレ・入浴施設の設置を行った。	女性に対する暴力の防止・安全確保の取組を行った。	避難所の運営が参画するよう推進した。	女性、男性、育児・介護を行う世帯等の多様なニーズの把握を行った。	その他	取組をしていない	Q36で「いいえ」と回答	女性、男性、育児・介護を行う世帯等の多様なニーズの把握を行った。	女性用品、乳幼児用品等の物資や食料の提供を行った。	その他	取組をしていない	
大 津 市		○	○											○					
彦 根 市		○	○											○					
長 浜 市	○																○		避難所を開設していた期間が短く、避難者も少なかったため、特別なニーズ調査や情報提示、避難所運営委員会の組織はしていません。
近江八幡市	○					○													○
草 津 市	○											○							○
守 山 市		○	○											○					○
栗 東 市	○						○			○									○
甲 賀 市	○																		○
野 洲 市	○													○					○
湖 南 市	○																		○
高 島 市		○	○											○					○
新 近 江 市	○													○					○
米 原 市	○			○	○														○
日 野 町	○			○	○														○
亀 工 町	○													○					○
愛 荘 町	○			○															○
豊 郷 町		○	○											○					○
甲 良 町	○													○					○
多 賀 町	○										○			○					○

